A 試合会場レポート

試合番号 **105**　　開催日 **2018/05/04**

第67回黒鷲旗全日本男女選抜バレーボール大会　男子　　会場： 丸善インテックアリーナ

観客数： 1,800	開始時間： 15:15	終了時間： 17:18	試合時間： 02:03	主審： 浅井　唯由	副審： 小野　将人

パナソニックパンサーズ

監　督：川村　慎二
コーチ：古田　博幸

通　算：－　勝　－　敗
ポイント：　－

東レアローズ

監　督：小林　敦
コーチ：篠田　歩

通　算：－　勝　－　敗
ポイント：　－

ポイント			ポイント
3	26	第1セット【 00:31 】	24
	26	第2セット【 00:33 】	28
	25	第3セット【 00:26 】	20
	25	第4セット【 00:24 】	20
		第5セット【　　】	
－	【】内はセット時間		－
	（）内は交代選手		

＜監督コメント＞

苦しい試合になるとは想定していたが、想定していた以上に厳しい戦いになった。
東レの粘りや勢いに何度も苦しめられたが、その中でも、今日の試合を勝ち切れた事は、大きな収穫になった。
今シーズン最後の試合に最後まで残れたことに誇りを持ち、明日の試合を全力で全員で戦い抜きたい。
本日もたくさんのご声援ありがとうございました。

＜監督コメント＞

終盤まで拮抗した試合展開であったが、競り合いをものにする力が足りず、悔しい結果になってしまった。
ただ、今大会を通じて若い選手が思い切ったプレーでチームに勢いを与えてくれたのは、来季に向けた大きな収穫だったと思う。
今シーズンも多大なるご支援とご声援を頂きまして、誠にありがとうございました。

	パナソニックパンサーズ			東レアローズ			
26	久原 翼	大竹 壱青	第1セット	伏見 大和	星野 秀知		24
	（　）	（関田 誠大）		（　）	（　）		
	山内 晶大	白澤 健児		落合 一貴	藤井 直伸		
	（　）	（　）		（　）	（高橋 健太郎）		
	深津 英臣	ミハウ クビアク		戸嵜 嵩大	李 博		
	（福澤 達哉）	（　）		（鈴木 悠二）	（　）		
リベロ：	永野 健			リベロ：	井手 智		
26	山内 晶大	久原 翼	第2セット	伏見 大和	星野 秀知		28
	（　）	（　）		（富松 崇彰）	（米山 裕太）		
	深津 英臣	大竹 壱青		落合 一貴	藤井 直伸		
	（福澤 達哉）	（関田 誠大）		（　）	（高橋 健太郎）		
	ミハウ クビアク	白澤 健児		戸嵜 嵩大	李 博		
	（　）	（　）		（鈴木 悠二）	（　）		
リベロ：	永野 健			リベロ：	井手 智		
25	久原 翼	大竹 壱青	第3セット	富松 崇彰	米山 裕太		20
	（　）	（関田 誠大）		（　）	（星野 秀知）		
	山内 晶大	白澤 健児		落合 一貴	藤井 直伸		
	（　）	（　）		（　）	（　）		
	深津 英臣	ミハウ クビアク		戸嵜 嵩大	李 博		
	（福澤 達哉）	（　）		（鈴木 悠二）	（　）		
リベロ：	永野 健			リベロ：	井手 智		
25	山内 晶大	久原 翼	第4セット	富松 崇彰	星野 秀知		20
	（　）	（福澤 達哉）		（　）	（米山 裕太）		
	深津 英臣	大竹 壱青		落合 一貴	藤井 直伸		
	（　）	（　）		（　）	（　）		
	ミハウ クビアク	白澤 健児		戸嵜 嵩大	李 博		
	（　）	（　）		（　）	（　）		
リベロ：	永野 健			リベロ：	井手 智		
	（　）	（　）	第5セット	（　）	（　）		
	（　）	（　）		（　）	（　）		
	（　）	（　）		（　）	（　）		
リベロ：				リベロ：			

＜要約レポート＞

第１セット、パナソニックパンサーズは、クビアクの軟硬を織り交ぜた巧みなスパイクや、大竹のはつらつとした活躍が光り、デュースを制し先取した。
第２セット、東レアローズは、落合、李、戸嵜の力強いスパイクで食らいつき、途中出場した富松、米山、鈴木も活躍しこのセットを取り返す。
第３セット、パナソニックは深津のトスワークから多彩な攻撃で、山内の速攻、久原のバックアタック、白澤、クビアクのブロックで連続得点し流れに乗り、奪い返す。
第４セット、中盤まで両者一歩も譲らない展開となるが、パナソニックは福澤の効果的なサーブで５連続得点を上げ、東レを突き離す。流れを変えたい東レに対しパナソニックは福澤がブロックを決め接戦を制し、2年連続で決勝にコマを進めた。

作成者：渡邉　恵美

※本票の著作権は、公益財団法人日本バレーボール協会に帰属します。